


銅・アルミレポート

橋本アルミ株式会社取締役
橋本 健一郎



1月の銅の概況及び2月の見通し (1)

予想レンジ

LMEセツル	8,000-9,500ドル	●
建値	109万円-132万円	●
為替	130円~135円	円安

(1か月間TTM)

■国際概況

前半強気な米雇用統計とこれを受けた米金融引き締め政策の長期化観測などのマイナス材料もあったが2月の米雇用統計は強気な内容ながら、平均時給が事前予想を下回る伸びにとどまりインフレ懸念が和らいだこと、2月の米利上げ見送り観測を受けてのドル安を好感しUP。

1月15日時点で9,107ドル(セツル)と月初価格より717ドルUPの締め。

後半はFOMCなど重要イベント控えてのドル高などのマイナス材料があったが米弱気経済指標を受けた利上げペース縮小観測を好感しUP。

1月末日、後半スタート価格から82ドルUPの9,227ドル。2月スタート建値は126万円。

■前月の経済指標

- ◆月間のドル/円レート(TTS)
- 133.70→131.47(円)



出典 MIRU

【国内指標】

◆自動車生産台数

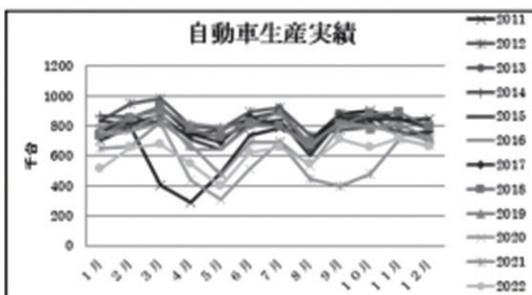
生産動態統計によると12月の自動車生産台数は前年比-1.3%の66万1012台。輸出は前年同月比-5.8%の33万4,092台。

	10月	11月	12月
生産台数	65万5459台	72万6648台	66万1012台
前年比	+36.1%	+9.1%	-1.3%

日刊金属 既刊収録サイト

<https://nikkankinzoku.co.jp/>


自動車生産台数



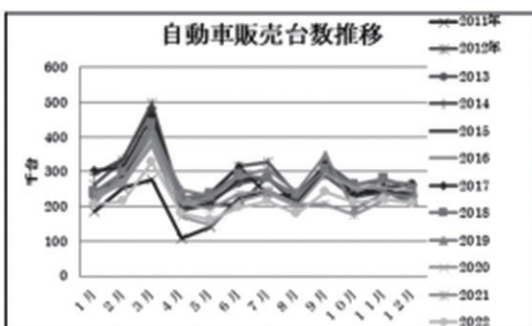
出典 生産動態統計

◆自動車販売台数

日本自動車販売協会連合会によると1月の自動車販売台数(軽除く)は前年比+10.8%の22万9,497台。

	11月	12月	1月
販売台数	22万1541台	20万9090台	22万9497台
前年比	+1%	-4.4%	+10.8%

自動車販売台数推移



出典 日本自動車販売協会連合会

【住宅着工数】

12月の新設住宅着工は、貸家及び分譲住宅は増加したが、持家が減少したため、全体で前年同月比1.7%の減少となった。また、季節調整済年率換算値では前月比0.5%の増加となった。

○新設住宅着工戸数は67,249戸。前年同月比 1.7%減、3か月連続の減少。

○新設住宅着工床面積は5,328千㎡。前年同月比 6.6%減、4か月連続の減少。

○季節調整済年率換算値では846千戸。前月比0.5%増、先月の減少から再びの増加。

	10月	11月	12月
新設住宅着工	7万2981戸	7万2372戸	6万7249戸
前年比	-5.4%	-1.4%	-1.7%

(次号へつづく)